

安全・適正就業委員会だより

■ 就任のご挨拶

安全・適正就業委員長 村林和彦

初めまして。私は皆様の推薦をいただきまして、今年の安全・適正就業委員会の長を賜りました村林と申します。不慣れなところにご期待通り御役目を果たさせるかが不安ですが精一杯頑張っってやっていますので、宜しくお願いします。



さて、私は以前、ある大手建設土木会社のアスファルト商品を扱う部署におり、40年の長きに渡ってその中にどっぷり浸かっておりましたが、そこでいろんな経験をしました。

今思いますと、それは、いつも危険と隣り合わせの毎日でした。3Kという危険、きつい、汚いの3つがまわり続ける毎日です。ですが、それらはどうしても避けることができないことでしたので、私たちは危険予知の行動を日々徹底して行っておりました。

でも、シルバーでの私たちは年を召しており少し様子が違います。思いますのに、1に体力増強のトレーニング、2にメンタルトレーニング（心理、精神面での安定）、3に過去の潜在能力を引き出すこと（経験から来る知識を発揮する）の3つが必要なことだと思います。これらを実践することによって、少しでも危険をさけることができると思います。安全に、毎日元気にパワーアップして生活しましょう。まだまだ書きたいのですが今回はこの辺で終わりとします。

■ 当センターにおける事故発生状況（平成25年12月1日～平成26年5月31日）

安全・適正就業委員会として、事故減少の取り組みとして安全・適正就業推進パトロール及び安全講習会等を通じ、就業時及び就業途上での事故防止の取組を行っておりますが、残念ながら2件の事故が起きました。

万一事故に遭ったときは、すぐにセンター事務局に連絡をし、センターの指示に従って対処して下さい。事故後、会員は速やかにセンター所定の「事故連絡票」の提出を行って下さい。所定用紙はセンターにあります。またホームページからも入手できます。

- 剪定作業。高さ約2.5mの樹木剪定中、高さ1.8m三脚の三段目（0.9m）からバランスを崩し落下、尻部を強打、ヘルメットを着用していたので、頭部は打っていなかった。就業終了後、尻部付近に痛みを異常を感じ病院に行ったところ骨盤付近を骨折していることがわかり入院した。（傷害事故）
- 施設管理作業。草刈作業中、発注者の温室の側面ガラスに飛び石によって2箇所ひび割れを生じさせた。（物損事故）

■ 安全パトロール巡回のようす



剪定・精華南中学校



植栽管理・精華町役場



施設管理・京都府大キャンパス



屋内清掃・精華町役場